大学入試のあり方に関する検討会議(第10回）報告

英語４技能試験と東京外国語大学

2020-06-26

東京外国語大学　　林佳世子

東京外国語大学（学士課程）アドミッションポリシー

1） 教育の理念

本学の理念は、世界の言語と、それを基底とする文化・社会に関する教育を実施し、豊かな人間性、深い思考力、鋭利な感性を養い、高度なコミュニケーション能力、豊かな教養、広い視野を身に付け、さまざまな文化的背景をもつ世界諸地域の人々と協働して地球的課題に取り組むことができる人材を養成することです。

2） 求める学生像

東京外国語大学では、世界諸地域の言語・文化・社会の仕組みを解明する諸学問分野や、国際的な諸問題を超域的な視点から扱う諸学問分野の基礎を学ぶことができます。

国内外の高等学校等において、総合的で確かな基礎学力、ものごとに対する思考力・判断力・表現力、そして主体的に学ぶ態度を身に付けたうえで、本学の理念に共感し、さまざまな文化的背景をもつ人々と共に働き、地球的な課題に取り組む意欲にあふれる人を受け入れます。

（以下略）

教育課程

◆言語文化学部・国際社会学部

英語・ドイツ語・ポーランド語・チェコ語・フランス語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・ウズベク語・モンゴル語・中国語・朝鮮語・インドネシア語・マレーシア語・フィリピン語・タイ語・ラオス語・ベトナム語・カンボジア語・ビルマ語・ウルドゥー語・ヒンディー語・ベンガル語・アラビア語・ペルシア語・トルコ語

＋

世界13地域の地域理解（言語・文化・社会）

＋

言語学・文学・文化学・宗教学etc.（言語文化学部）

社会学・経済学・政治学・国際関係論etc.（国際社会学部）

◆国際日本学部

留学生（30名）と日本人学生（45名）が、英語と日本語で、「日本」を対象に、総合的な課題解決型学修。

世界の多様性への関心、コミュニケーション力が必須

東京外国語大学の英語試験問題について

○2021年度入試より外国語試験問題は、英語に限定

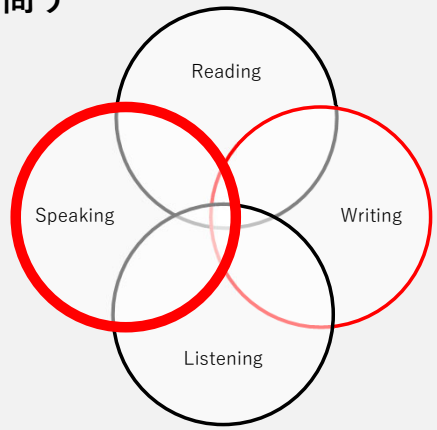
○一般入試前期日程試験（150分）
実践的な英語理解力と表現力を総合的に測定

【150点】リーティング（大問３題）
【70点】リスニング（大問２題）
【40点】ライティング（リスニングを踏まえた要約）200語
【40点】ライティング（意見問題）200語
【50点】スピーキング（４題）→ 一部学部から全学へ

本学前期日程試験の「英語」ではコミュニケーション力と総合的な英語力を問う

＜従来＞
Listening
Reading
Writing

＜追加＞
Speaking
↓
英語で発信する力



2019～2020　パソコンで実施。2021はタブレットで実施予定。

2020年６月
全学部における英語スピーキングテストの導入を１年延期

・新型コロナウィルス感染拡大の収束が見通せず、多人数の受験者に対する安全な実施に現時点では確証が持てない事による。
・ただし、既に導入している国際日本学部については、受験者数が限られていることから、充分な間隔を取る等安全対策を講じ、2021年度入試でも実施

英語スピーキングテスト導入の経緯

○高等学校学習指導要領「外国語」

学習指導要領冒頭において、４技能について言及しており、「スピーキングの能力」は高等学校教育では本来**必須事項**である。

○文部科学省の方針

「H33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について」各大学は受験生に英語の試験を課す場合、**４技能を総合的に評価する**よう努めること。

○本学の事情

本学教育の特性から、英語４技能の測定は必要と認識。しかし、大規模試験におけるスピーキング力測定の手段はなかった。しかし**ICTの発達により実施が可能**に。

○ 独自開発？既存の外部検定試験利用？

文系単科の本学では、スピーキングテスト全行程の独自開発は困難。一方、スピーキングだけを抽出し、実施出来る外部試験は存在しない。

取り組み

○2014年度
教育マネジメントオフィス
「英語入試改革ＷＧ」
ースピーキングテスト開発の検討

○2017年12月
British Councilと、
大学入試用英語スピーキングテストの共同開発協定締結。

○BCT-Sへ
Aptis のspeaking ユニットの設計を活用し、**BCT-Sを開発。**

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

BRITISH COUNCIL

British Council とAptis

○British Councilとは？

・ British Councilは、1934年に設立されたイギリスの非営利団体で、イギリス政府により設立された公的な国際文化交流機関
・各国における**英語の普及やイギリスと諸外国の間の教育・文化交流を目的**としている。
・ロンドンに本部を有し、世界100カ国以上に事務所を置いて活動を行っている。イギリス外務・英連邦省の所轄であり、同省から資金面での支援を受けているが、その運営は自律的に行われている。

○Aptis
British Councilの提唱する英語４技能試験。英国の大学受験用のIELTSに比べ、より一般ユース。Locatisationルールをもつ。
公開スペック：
https://www.britishcouncil.org/sites/default/files/aptis_general_technical_manual_v-1.0.pdf

4

新たな試験（BCT-S）について

どの様な内容か？

【目的】
日本で中等教育を受けた者の英語でのコミュニケーション力を測定する。

【仕様】
テストはコンピュータで実施。所要時間は約１２分。設問は以下の４つのパートに、問題が進むごとに難易度が上昇する。

問１（A2.1-A2.2）
受験者自身についての説明

問２（B1.1-B1.2）
理由や説明を明確にして自分の意見を述べる。

問３（B1.1-B1.2）
写真の描写や比較を理由や説明と共に述べる。

問４（B2.1-B2.2）
抽象的なトピックスについて、自身の経験や意見を述べる。

経費
〇採点経費　１名あたり2750円
〇システム構築・機材

問題作成　←　東京外国語大学

〇高校の学習指導要領に合致した内容
〇日本の受験者にとって不公平のない問題（文化的背景、高校生を取り巻く環境など）
〇本学の学びに適した設問（世界への関心、言語への関心、コミュニケーション力など）

採点　←　British Council

〇　採点
・定期的にトレーニングを受けた試験官によるヒューマンレイティング
・英語教授歴・有資格者
・日本国外に在住　（世界約６０の国と地域）

〇　採点の質担保のためのシステム：
・採点内容のモニタリングシステム→上級採点官によるチェック
・各大問ごとに違う採点者が担当→最低４人の採点者が１人の受験者の評価
・各パートごとに採点基準を明確化

〇　セキュリティーと公平性の担保：
・全ての受験者は個別の認識番号で登録。テストプラットフォームに保存される
→採点者に個人名や国籍は表示されない。
・解答はテストプラットフォームに保存され、採点者がアクセスして採点を行う
→国内での解答データの安全な取扱い。

特別措置受験対応　受験者が必要とするサポートの聞き取りと医師からの情報（診断書等）を基に対応
〇拡大字　〇スクリーンリーダー　〇時間延長

BCT-Sの構造

テスト内容	パート	対象スキル	レベル	課題内容	出題方法	解答のための準備時間	解答時間	評価基準
スピーキング	1	個人的な情報	A1/A2	自身に関する3つの質問に答える。次の質問が始まる前に解答を録音する。	質問は文字と音声（事前録音）で行われる。３つの質問は順番に1問目の解答時間が終わった時点で、次の質問が表示される。	なし	1問につき30秒	*各課題にホリスティックな評価尺度holistic scoring（全体的採点）が用いられる。評価基準のディスクリプタでは特定のスコアバンドで求められるパフォーマンスを説明する。* *評価対象は次の側面。* *１）文法の正確性と多様性* *２）語彙の正確性と多様性* *３）発音* *４）流暢さ* *５）整合性と一貫性*
	2	理由や説明を添えて叙述し、意見を述べる	B1	3つの質問に答える。最初の質問は写真の内容について尋ねられる。次にその写真に関する具体的でよくあるトピックが質問される。	1）質問は文字と音声（事前録音）で行われる。３つの質問は、1問目の解答時間が終わった時点で、次の質問が表示される。 2）日本の受験者が見慣れているであろう、一般的な状況の1枚の写真が画面に表示される。	なし	1問につき45秒	
	3	理由や説明を添えて叙述、比較、対比をする	B1	3つの質問に対し、 日本の受験者になじみがあるであろうトピックに関する2枚の写真が表示され、それを叙述、比較、対比することが求められる。意見を述べ、その理由を説明する。	1）質問は文字と音声（事前録音）で行われる。３つの質問は、1問目の解答時間が終わった時点で、次の質問が表示される。 2）トピックの様々な側面を示す2枚の写真が画面に表示される。	なし	1問につき45秒	
	4	抽象的トピックへの考えを一つの長い解答にする。意見を述べ、その理由、および利点と欠点を述べる。	B2	より抽象的なトピックに関する3つの質問に対し、自分の意見をまとめて解答する。どう答えるか考えた後、2分間で一貫性ある長い一つの表現を行う事が求められる。	1）文字と音声（事前録音）で3つの質問が同時に提示される。受験者が課題に取り組んでいる間も質問は画面に表示され続ける。 2）プロンプトで言及されたトピックの一要素が1枚の写真に示される。質問はその写真には言及しない。	1分	3つの質問に対し、2分間で長い一つの答えをする	

BCT-Sの試験問題　(2019年度入試問題)

東京外国語大学 Tokyo University of Foreign Studies　BRITISH COUNCIL

PART ONE

Part One. In this part I'm going to ask you three short questions about yourself and your interests. You will have 30 seconds to reply to each question.

Begin speaking when you hear this sound.

大問１には、３つの小問があります。
上記インストラクションが読み上げられたあと、
解答開始の合図音が鳴ります。

1）

Tell me about your favorite month of the year.

2）

How did you spend your last winter vacation?

3）

Talk about the house or apartment you live in.

PART TWO

Part Two. In this part I'm going to ask you to describe a picture. Then I will ask you two questions about it. You will have 45 seconds for each response. Begin speaking when you hear this sound.

大問2には、3つの小問があります。
表示された写真に関して質問されますので解答してください。

1）

Describe this picture.

2）

What did you like to do in your free time when you were a child?

3）

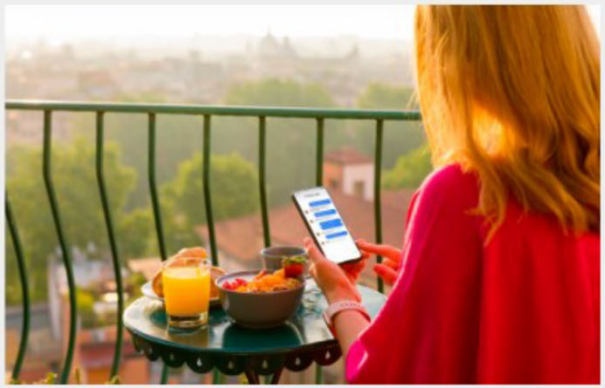
Should parents encourage their children to develop hobbies? Why or why not?

PART THREE

Part Three. In this part I'm going to ask you to compare two pictures, and I will then ask you two questions about them. You will have 45 seconds for each response. Begin speaking when you hear this sound.

大問３には、３つの小問があります。
表示された写真に関して質問されますので
解答してください。

1）



Tell me what you see in the two pictures.

2）

What are the differences between face-to-face communication and online communication?

3）

Does the internet help us develop relationships with others? Why or why not?

PART FOUR

Part Four. In this part I'm going to show you a picture and ask you three questions. You will have one minute to think about your answers before you start speaking. You will have two minutes to answer all three questions. Begin speaking when you hear this sound.

大問４では、２分間でプレゼンテーションを行います。出題された抽象的なトピックについて、自身の経験や意見を述べてください。

解答を始める前に、１分間の準備時間があります。必要であればメモをとりながら、自分の考えをまとめてみましょう。

Tell me about a challenge you had in the past.

How did you deal with the challenge?

Is experiencing challenges beneficial for people? Why or why not?

You now have one minute to think about your answers. You can makes notes if you wish.

You now have two minutes to talk.